

令和2年

第12回教育委員会会議

報告事項

(能代科学技術高等学校の校章デザイン・校歌歌詞の募集)

秋田県教育委員会

「能代科学技術高等学校」校章デザイン・校歌歌詞 募集概要

高 校 教 育 課

1 趣 旨

令和３年４月に開校予定の「能代科学技術高等学校」について、広く県民にＰＲし関心を高めるとともに、新しい学校にふさわしく、県民に愛される校章及び校歌を定めるため、校章デザイン及び校歌歌詞を一般公募する。

2 募集期間

令和２年７月１５日（水）～８月２６日（水）

3 応募資格

特に条件を設けない。

4 応募方法等

(1)校章デザイン

- ・ 応募用紙等に描画し、郵送または電子メールで応募するものとする。
- ・ １通につき一つの校章デザインを応募することができる。
- ・ 一人何通応募してもよいものとする。
- ・ 使用色数は３色以内とする。

(2)校歌歌詞

- ・ 応募用紙は自由とし、郵送または電子メールで応募するものとする。
- ・ １通につき一つの校歌歌詞を応募することができる。
- ・ 一人何通応募してもよいものとする。
- ・ 歌詞は３番以上あることを必須とする。

5 その他

募集締切後、選考を行い、本年度内の公表を予定している。

のしろ かがくぎじゅつ

秋田県立能代科学技術高等学校

校章デザイン・校歌歌詞募集

募集期間：令和2年7月15日(水)～8月26日(水)必着
応募資格：特に制限はありません。どなたでも応募できます。



令和3年4月、能代工業高等学校と能代西高等学校が統合して「秋田県立能代科学技術高等学校」が開校します。

「秋田県立能代科学技術高等学校」は、「生徒の社会的・職業的自立を目指すとともに、身に付けた技術や技能によって地域産業を担い、地域に貢献する人材を育成」することを基本理念としています。設置する学科は、工業科（機械、電気、建設）、農業科（生物資源、生活福祉）で、ロボット技術やICTを活用したスマート農業、植物工場などの工業と農業の融合を進めていく科学的な思考力を備え、地域を支える人材の育成を目指します。

県民や地域の皆様に愛される学校にふさわしく、生徒たちが自らの学校に誇りをもてるような校章デザインと校歌歌詞を募集します。

校章デザイン

応募方法

- ・応募用紙（A4判、WEBサイトよりダウンロード）に作品を描画するか、白紙に15cm四方の枠を作りその枠内に作品を描画し、デザインの意味や内容の説明、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を付記して郵送又はEメールにより応募してください。
- ・Eメールで応募する場合、添付する応募作品のファイル形式はPDFとし、ファイルデータサイズは3MB以内としてください。
- ・使用色数は3色以内とし、縮小・単色で使用する場合がありますことも考慮してください。彩色のある場合はあらかじめ色を塗って応募してください。

校歌歌詞

- ・応募用紙は自由とします。
- ・郵送又はEメールにより応募してください。
- ・歌詞は3番以上あることを必須とします。
- ・作品には住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号を付記してください。

留意事項

- ・応募作品は未発表のものに限ります。
- ・校章デザイン、校歌歌詞とも応募点数に制限はありませんが、応募作品は返却しません。
- ・採用された作品の著作権等一切の権利は秋田県教育委員会に帰属するものとします。
- ・他の著作権に触れないよう十分に配慮してください。著作権等に関わる問題が生じた場合は、全て応募者の責任となります。
- ・応募作品は補作の上で使用する場合があります。あらかじめ御了承願います。

選考等

- ・採用者には直接本人に連絡するほか、記念品を贈呈します。
- ・採用されなかった方には通知しません。
- ・個人情報の取扱いについては、これらの募集業務以外の目的で使用することはありません。

応募先・問い合わせ先

〒016-0896 秋田県能代市盤若町3番1号

秋田県立能代工業高等学校内 能代地区専門系統合校開設準備室

TEL：0185-52-4148 E-mail：tougou-noshiro@mail2.pref.akita.jp

秋田県立能代科学技術高等学校の概要はWEBサイトでご覧いただけます。

<http://www.noshitech-h.akita-pref.ed.jp/tougou2021/indextougou.html>



WEBサイトアドレス

令和 2 年

第 1 2 回 教 育 委 員 会 会 議

報告事項

(令和 3 年度秋田県公立高等学校入学者選抜学力検査問題
作成方針について)

秋田県教育委員会

令和3年度秋田県公立高等学校入学者選抜学力検査問題作成方針

秋田県教育委員会

1 基本方針

中学校学習指導要領（平成20年文部科学省告示第28号）に基づくものとする。ただし、新しい中学校学習指導要領（平成29年文部科学省告示第64号）実施に伴う移行措置を踏まえた内容とする。

2 実施教科、検査時間及び出題内容

(1) 前期選抜

- ア 学力検査の実施教科は、国語、数学、外国語（英語）の3教科とし、各教科の配点は、それぞれ100点とする。
- イ 各教科の検査時間は、各45分とする。
- ウ 問題は、各教科の目標・内容に即し、基礎的・基本的な事項を中心としながら、それらを活用して課題を解決することについても、学習の成果が多面的に把握できるように出題する。

(2) 一般選抜

- ア 学力検査の実施教科は、全日制の課程においては、国語、社会、数学、理科、外国語（英語）の5教科、定時制の課程においては、国語、数学、外国語（英語）の3教科とし、各教科の配点は、それぞれ100点とする。
- イ 各教科の検査時間は、国語、数学、外国語（英語）は各60分、社会、理科は各50分とする。なお、国語の「聞くこと」に関する検査及び英語のリスニングテストは、当該教科の検査開始と同時に10分間程度行う。また、数学では学校による問題選択制を一部取り入れる。
- ウ 問題は、各教科の目標・内容に即し、基礎的・基本的な事項及びそれらを活用して課題を解決することについて、学習の成果が多面的にしかもきめ細かに把握できるように出題する。

3 各教科の配慮事項

各教科とも、次の各領域及び事項についての学力がみられるように配慮する。

(1) 国 語

- ア 話の構成や展開、話し手の意図などを考えながら聞く力（一般選抜のみ）
- イ 目的や意図に応じ、自分の気持ちや考えを効果的に伝えるために、ある程度まとまった文章を書く力（一般選抜のみ）

ウ 目的や意図に応じ、文章の展開や表現の仕方などを評価しながら、内容や要旨を的確に読み取る力

エ 各領域の学習に関連する、伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項（漢字については、常用漢字を読む力と学年別漢字配当表に示されている漢字を書く力）

(2) 社 会

ア 日本や世界の諸地域などの地理的事象について、自然及び社会的条件と関連させながら理解し、考察する力

イ 我が国の歴史的事象について、時代の動きや世界の歴史などと関連させながら理解し、考察する力

ウ 現代社会、経済と国民の生活、我が国の政治、国際社会の諸課題などに関する事項について理解し、考察する力

エ 地図や地球儀、統計、年表などの諸資料を活用して、社会的事象を様々な角度から判断し、表現する力

(3) 数 学

ア 数や式を的確に処理する力及び基本的な方程式や不等式を用いる力

イ 基本的な図形の性質についての理解及び図形について見通しをもって論理的に考察し表現する力

ウ 具体的な事象について関数関係を見だし表現し考察する力

エ 不確定な事象について確率を用いて考察する力及び資料や母集団の傾向を読み取る力

オ 事象を数学的な見方や考え方に基づいて数理的に考察し表現する力

(4) 理 科

ア 自然の事物・現象を科学的に探究する過程を通して、その仕組みや働きを多面的、総合的に考察する力

イ 観察、実験で得られた事象や結果を分析して解釈し、表現する力

ウ 観察、実験の基本操作及び観察、実験の結果を的確に記録、整理するなどの技能に関する力

エ 自然の事物・現象についての基本的な概念や原理・法則を理解し、活用する力

(5) 外国語（英語）

ア 初歩的な英語を聞いて、その内容を聞き取り、適切に応答する力（一般選抜のみ）

イ 場面に応じて適切な英語を用い、自分の考えなどを表現する力

ウ まとまりのある英語の文章を読んで、その概要や要点、書き手の意向などを理解する力

令和 2 年

第 1 2 回 教 育 委 員 会 会 議

報告事項

(令和 2 年度秋田県立秋田明德館高等学校「科目履修講座」について)

秋田県教育委員会

**令和2年度秋田県立秋田明德館高等学校「科目履修講座」
基 本 要 項 （改訂版）**

- 1 趣旨 個性と能力を積極的に生かすという生涯学習の要請に応え、人々が個性を発揮しながら自己実現を図ることができるよう、興味・関心、学習意欲に応える学びの場を提供する。
- 2 主催 秋田県教育委員会
- 3 主管 秋田県教育庁高校教育課
- 4 運営 秋田県立秋田明德館高等学校
- 5 対象 開設講座に対し、興味・関心や学習意欲を有する一般社会人及び秋田明德館高等学校に在籍している生徒
- 6 内容
 - (1) 募集学校 秋田県立秋田明德館高等学校
〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号
TEL 018-833-1261 FAX 018-833-1162
 - (2) 開設科目 英会話、ロシア語、中国語、ハングル、パソコン、秋田の歴史入門、専門郷土史
 - (3) 募集人数 パソコン 8名
その他の科目 15～24名（本校生徒の人数は含まない）
 - (4) 開講期間 前期 5月～9月（受付期間：4月初旬～4月中旬）
後期 10月～2月（受付期間：8月中旬～9月初旬）
※ 各期とも週2回。ただし、パソコン、秋田の歴史入門、専門郷土史は、週1回の通年講座。
 - (5) 受講料 3,500円
※ 秋田県立高等学校授業料等徴収条例に定める聴講料の額と同額とする。（1単位当たり1,750円）
- 7 その他
 - (1) 単位認定 秋田明德館高等学校に入学した場合は、受講した科目の成果について、単位を認定することができる。
 - (2) 申込手続
 - ① 受講希望者は所定の申込書により、秋田明德館高等学校に直接申し込む。
 - ② 定員を超えた場合、受講者の決定は抽選による。
 - (3) 受講料の納入 受講期間分を一括納入する。
 - (4) その他
 - ① 開設科目ごとの募集人数、申込受付期間、開講日等は募集要項に定める。
 - ② 受講申込者が少数の場合は、原則として開講しない。

令和2年度秋田県立秋田明德館高等学校「科目履修講座（後期分）」 募 集 要 項

- 趣 旨 個性と能力を積極的に生かすという生涯学習の要請に応え、人々が個性を發揮しながら自己実現を図ることができるよう、興味・関心、学習意欲に応える学びの場を提供します。
- 対 象 開設講座に対し、興味・関心や学習意欲を有する一般社会人及び秋田明德館高等学校の生徒を対象とします。
- 開講講座及び募集人数 ※コロナウィルス感染防止のため募集人員を変更しています。御協力をお願いします。

科 目 名	開 講 日	時 間	募集人数	備 考
英会話初級	火・木	14:50～16:25	24名	アメリカ文化に親しみながら、一緒に英会話を楽しみましょう。
英会話中級	火・木	13:05～14:40	18名	英語圏に関する様々なトピックについて、英語で話しましょう。英字新聞記事や洋楽などを取り入れた授業です。
ロシア語初級	月・水	13:05～14:40	15名	簡単な会話をしながら、基礎文法を学びます。
ロシア語中級	月・水	14:50～16:25	15名	日常生活のテーマをもとにして、会話のこつを覚えます。
中国語初級	月 水	10:30～12:05 13:05～14:40	18名	基本から教えます。日常会話を話せるように練習します。初心者大歓迎です。
中国語中級	水・金	14:50～16:25	18名	中級レベルの方で中国の文化と中国事情に興味がある方。
ハングル 初級	月 木	10:30～12:05 13:05～14:40	15名	基礎から丁寧に教えます。初心者大歓迎です。
ハングル 中級	水・金	10:30～12:05	18名	ハングルの更なる一歩へ！
パソコン 基礎 (通年講座)	金	13:05～14:40	8名	Windowsの操作、マウス操作、ローマ字入力による文字入力Word（ワード）で簡単な文章作成をします。
パソコン 応用 (通年講座)	金	14:50～16:25	8名	ワープロソフト（Word）、表計算ソフト（Excel）などの操作方法を学習します。過去にパソコン基礎を受講された方対象。
秋田の歴史入門 (通年講座)	火	13:05～14:40	約30名	テキストとして、『秋田県の歴史』を使用します。
専門郷土史 (通年講座)	木	13:05～14:40	約30名	減知について、辛労免について、分限帳について

※ 各講座の開講日及び時間は、変更する場合があります。

- 開 講 日 令和2年10月1日（木）～令和3年2月12日（金）
- 講座会場 カレッジプラザ（明德館ビル2階）
- 受付期間 令和2年8月18日（火）～令和2年9月4日（金）
- 申込方法

- ・マスクの着用等、感染防止対策をしてください。
- ・発熱やかぜ等の症状がある場合は受講を控えてください。

- (1) 実施要項と受講申込書を8月18日（火）から秋田明德館高等学校3階事務室窓口で配付します。学校ホームページからもダウンロード可能です。
- (2) 必要事項を記入した「受講申込書」と、郵便番号・住所・氏名を記入し84円切手を貼付した「返信用封筒」を、秋田明德館高等学校3階事務室に9月4日（金）まで郵送又は持参してください。郵送の場合は、9月4日（金）の消印を有効とします。

＜申込先＞ 〒010-0001 秋田市中通二丁目1番51号 秋田明德館高等学校 科目履修講座係
※ 郵送の場合は「科目履修講座申込み」と申込封筒表側に明記してください。

8 受講決定

- (1) **受講申込みが募集人数を超えた場合は、抽選により受講予定者を決定します。**新規申込者優先ですので御協力をお願いします。
 - (2) 受講申込者に、受講可否の通知書を送付します。
 - (3) 受講予定者は、通知書を持参の上、受講料を秋田明德館高等学校事務室に現金で納付してください。受講料は1科目当たり3,500円（通年講座後期分は1,750円）です。
 - (4) 期日までに受講料を納入した者を、受講決定者とし、「受講決定通知書」を交付します。期日まで受講料の納入がない場合、辞退とみなします。
 - (5) 辞退等により、受講決定者が募集人数に満たない場合は、抽選に漏れた受講申込者から補充を行います。
 - (6) **納入された受講料は返還できません。**（コロナウィルスの影響により閉講となった場合も同様です）
 - (7) 講座で使用する教材（教科書等）費は別に徴収します。
 - (8) 受講申込者が少数の場合は、原則として開講しません。
- 9 使用教材等 各講座により異なります。（後日連絡します。）
- 10 駐 車 場 申込み及び受講に際して、本校駐車場の利用は御遠慮願います。

問合せ先 秋田県立秋田明德館高等学校
科目履修講座担当 通信制 教頭 大泉 真
TEL 018-834-0473（通信制直通）018-833-1261（学校代表）

令和 2 年

第 1 2 回 教 育 委 員 会 会 議

報告事項

(令和 2 年度秋田県教育委員会美術館学芸員採用選考試験の実施について)

秋田県教育委員会

令和2年度

美術館学芸員採用選考試験実施要項

令和2年7月9日

秋 田 県

受 付 期 間：令和2年8月3日（月）～9月4日（金）

第 1 次 試 験：令和2年10月9日（金）・10日（土）

第 2 次 試 験：令和2年11月下旬

1 採用職種、採用予定人員及び職務内容、勤務場所

- ・採用職種：美術館学芸員
- ・採用予定人員：1名
- ・職務内容：美術館その他教育機関での調査研究、企画展示、教育普及等の業務
- ・勤務場所：秋田県立近代美術館（横手市）、秋田県教育庁生涯学習課（秋田市）等

2 受験資格

◆昭和36年4月2日以降生まれで、次の条件を全て満たす者としします。

- ア 学校教育法に定める大学（短期大学を除く。）又は大学院で、芸術学もしくは美術史等の専門課程を修めた者（令和3年3月卒業見込みも含む。）
- イ 博物館法第5条第1項に規定する学芸員となる資格を有する者
- ウ 美術館、博物館等展示施設において、常勤又は非常勤の研究を主とする職員又はそれに準ずる職員として、通算して6か月以上の職務経験を有する者（令和3年3月31日までに通算6か月に達する見込みの者を含む。）

◆次のいずれかに該当する者は受験できません。

- ア 日本の国籍を有しない者
- イ 地方公務員法第16条に該当する者
 - ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
 - ・秋田県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
 - ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

3 資格調査等

受験資格の有無、受験申込書記載事項の真否等について資格調査を行います。

なお、受験者の個人情報、美術館学芸員採用選考試験及び職員として採用された後の人事管理にかかわる事務に利用することを目的として収集するものであり、秋田県個人情報保護条例に基づき適正に管理するとともに、目的以外のために使用することはありません。

4 試験の日時及び場所等

(1) 日時及び場所等

区 分	日 時 及 び 場 所 等
第 1 次 試 験	1 日 目 令和 2 年10月 9 日（金） 9 時20分～17時00分 場所：秋田県生涯学習センター 講堂・会議室 一般教養試験、論文試験、面接試験
	2 日 目 令和 2 年10月10日（土） ※指定の時間に実施します。 場所：秋田県生涯学習センター 会議室 面接試験
第 2 次 試 験	令和 2 年11月下旬 * 詳細については、第 1 次試験合格通知の際にお知らせします。

(2) 第 1 次試験の日程と携行品

	9:00	9:20	9:40	10:40	11:00	12:30	13:30	17:00
10月 9 日 （金）	受付	説明・ 諸連絡	一般教養 試験	休憩	論文 試験	昼食	面接 試験	
10月10日 （土）			面接 試験				面接 試験	

◇第 1 次試験初日は、受験票・筆記用具を持参してください。午後から面接試験を受験する場合は昼食を持参してください。2 日目は、受験票のみ持参してください。

* 面接試験については 1 人約15分を想定しています。実施時間については受験票に記載してお知らせします。指定された時間の10分前には会場に来てください。

5 試験の種目及び内容

試 験 種 目	内 容
第 1 次試験	一般教養試験 (60分) 文章読解力、数的能力、推理的判断能力、基礎英語、人文・社会、自然に関する一般知識についての記述式試験
	論文試験 (90分) 芸術学、美術史等に関する専門知識を題材とした文章による論理的思考力、表現力、文章構成能力等についての試験
	面接試験 芸術学、美術史等に関する専門知識についての面接による試験
第 2 次試験	適性検査 職務遂行に必要な適性についての検査
	面接試験 人物についての個別面接による試験

6 合格者の発表

第 1 次試験合格発表	令和 2 年11月上旬	合否は書面で通知します。
第 2 次試験合格発表	令和 2 年12月上旬	
最終合格発表	令和 2 年12月下旬	

※第 2 次試験合格発表後、秋田県人事委員会が行う採用選考後に最終合格発表となります。

7 採用

令和 3 年 4 月 1 日予定

8 採用時の職

学芸主事

9 勤務条件

(1) 給与

初任給は原則として、行政職給料表 1 級25号給（令和 2 年 4 月 1 日現在の月額は181,928 円）が支給されますが、職務経験等のある者については、修学年数・経歴その他の事項を勘

案の上決定されます。

このほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、期末手当、勤勉手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支給要件に応じて支給されます。

(2)勤務時間

原則として、土曜日、日曜日及び祝日等の県の休日を除く月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分までです。

ただし、美術館等で勤務する場合は、土曜日、日曜日及び祝日等の県の休日が勤務日となる場合があります。

(3)休暇

年間20日（採用年は15日）の年次休暇や、病気休暇、ボランティア休暇・結婚休暇・出産休暇・家族看護等休暇・夏季休暇などの特別休暇、介護休暇及び介護時間があります。

10 受験申込書請求、申込手続及び受付期間

(1)受験申込書請求

ア 秋田県教育庁生涯学習課 生涯学習・学芸振興班で配付しています。

イ 郵送によって請求する場合は、郵便番号、返送先住所、氏名を記入した返信用封筒角二号(24.0cm×33.2cm)に140円切手を貼り、「美術館学芸員採用選考試験受験申込書請求」と朱書きした封筒に入れて郵送してください。

＜宛先＞ 〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号 秋田県教育庁生涯学習課

(2)申込手続

申込書類一式を角二号の封筒に入れ、「美術館学芸員採用選考試験受験申込書在中」と朱書きし、秋田県教育庁生涯学習課まで持参又は郵送してください。

なお、郵送の場合は、特定記録郵便扱いとしてください。

(3)申込書類

ア 受験申込書

イ 受験票（郵便番号、返送先住所、氏名を記入し、63円分の切手を貼付）

ウ 自己紹介

エ 大学の発行する卒業証明書及び博物館学芸員単位修得証明書（見込みを含む）

オ 研究実績

カ 返信用封筒1通（選考試験結果通知送付用）

※ 返信用封筒は、定型の封筒とし、郵便番号、返送先住所、氏名を記入して84円分の切手を貼付してください。

なお、提出書類は一切返却しません。

(4)受付期間

令和2年8月3日（月）から令和2年9月4日（金）まで

（持参の場合：土、日曜日、祝日を除く午前9時から午後5時まで）

（郵送の場合：9月4日（金）付け消印有効）

(5)受験票の送付

受験票は、資格調査が終了次第、郵送します。

なお、9月18日（金）まで受験票が届かない場合には、秋田県教育庁生涯学習課までお問合せください。

11 問合せ先

秋田県教育庁生涯学習課 生涯学習・学芸振興班

住所 〒010-8580 秋田市山王三丁目1番1号 電話 018-860-5183

平日の午前8時30分～午後5時15分（土・日・祝日は閉庁）にお問合せください。

※本要項は秋田県教育庁生涯学習課のウェブサイトからもダウンロードできます。

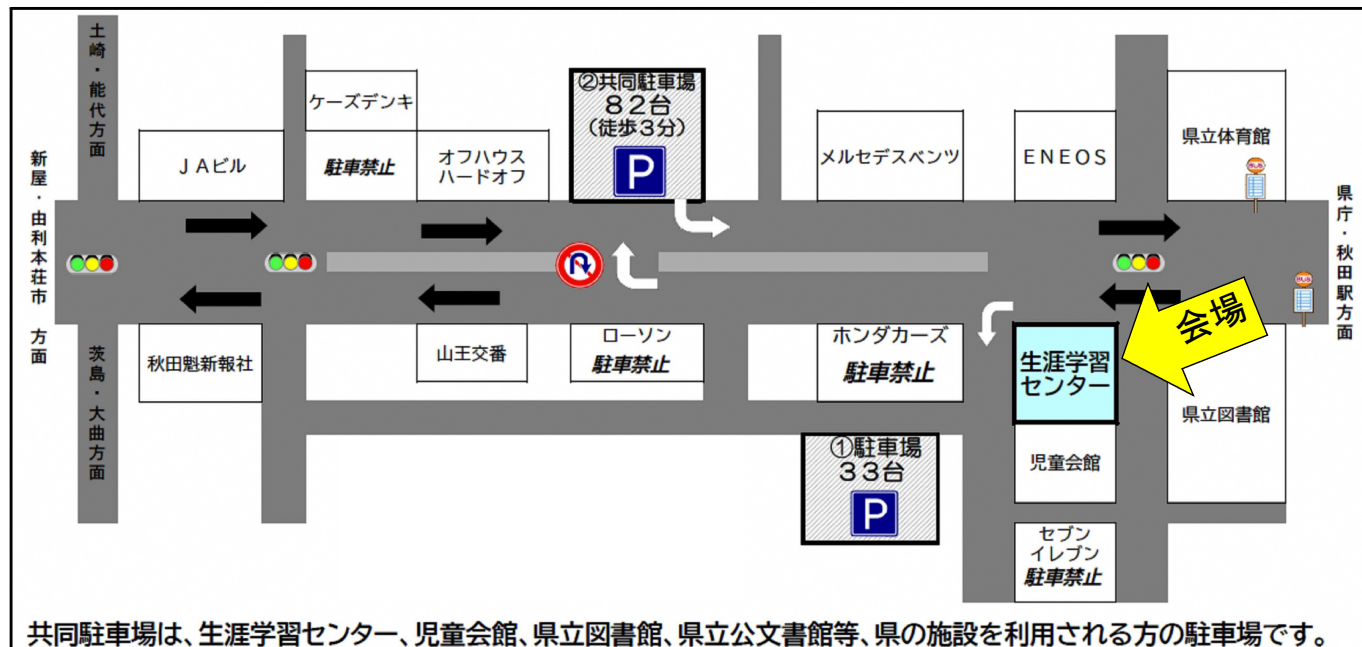
<https://www.pref.akita.lg.jp/syogaku/>

第1次試験 会場案内

会場：秋田県生涯学習センター

〒010-0955 秋田市山王中島町1番1号

TEL 018-865-1171



【注意】「①駐車場」は午前8時30分から利用できます。

「②共同駐車場」は午前9時から利用できます。